Drコパの風水による **今月の運勢**

一白水星
S11 子、S20 酉、S29 午、S38 卯、S47 子、S56 酉、H2 午　生まれの人

1年を振り返ること

エンジンがかかりにくいから、的を絞って行動して。お世話になった人に感謝して。忘年会やホームパーティーに参加して運気アップ。 **ラッキーフードは「天ぷら」**

二黒土星
S10 丑、S19 申、S28 巳、S37 寅、S46 未、S55 申、H1 巳　生まれの人

人間関係・仕事運は◎

前半は仕事運が抜群。やり残した仕事がないか振り返ってみて。人間関係は健康面の不安がなければよし。年末のクリスマスの街を楽しんで。 **ラッキーフードは「ゆず」**

三碧木星
S9 寅、S18 未、S27 辰、S36 丑、S45 戌、S54 未、S63 辰　生まれの人

年末ジャンボに挑戦

仕事に恋に不動産・ギャンブルにチャンスの月です。年末年始の準備早めにすませて、落ち着いて過ごしましょう。当たらなくても感覚アップ。 **ラッキーフードは「そば」**

四緑木星
S8 酉、S17 午、S26 卯、S35 子、S44 酉、S53 午、S62 卯　生まれの人

忙しい上に責任も重い

慌てるとミスが増えるので慎重に。電話を頻繁にふいて良い情報をつかんで。さほど大きな利益はできませんが精神的には充実。健康には気をつけて。 **ラッキーフードは「焼き鳥」**

五黄土星
S7 申、S16 巳、S25 寅、S34 丑、S43 申、S52 巳、S61 寅　生まれの人

仕事運も金運も好調

年賀者への配慮ができれば吉。こまめに掃除をし、家全体を綺麗にしましょう。人気運アップにクリスマスツリーを置いてみて。 **ラッキーフードは「鍋料理」**

六白金星
S6 未、S15 辰、S24 丑、S33 戌、S42 未、S51 辰、S60 丑　生まれの人

思った通りに行動して

早め早めに行動してください。室内では足下が冷えないようにして。将来に向けた高い買い物をしましょう。イベントは思い切り楽しんで。 **ラッキーフードは「カニ」**

七赤金星
S5 午、S14 卯、S23 子、S32 酉、S41 午、S50 卯、S59 子　生まれの人

元気に過ごすことが大切

朝起きたら大声を出して。仕事の道具は汚れているとミスを生じます。連絡を密にとって行き違いをなくすこと。玄関にフルーツの香りで吉。 **ラッキーフードは「刺身」**

八白土星
S13 寅、S22 未、S31 申、S40 巳、S49 寅、S58 未、H4 申　生まれの人

結果に恵まれる

資金繰りを考えて、けんかをしないように。人間関係では嘘に気をつけて、やけどに注意して。周囲への感謝を忘れずに。 **ラッキーフードは「エビフライ」**

九紫火星
S12 卯、S21 戌、S30 未、S39 辰、S48 卯、S57 戌、H3 未　生まれの人

何をやっても成功しそう

仕事も金銭面も月初めに勝負を。約束厳守。心配なのは人間関係。忙しすぎて時間がとれすぎ違い。感謝の言葉とプレゼントで運気アップ。 **ラッキーフードは「フグ」**

「Dr.コパ風水2009大開運術」廣済堂より

月イチ

2009年12月　第20号

おいわら版

—お客様お役立ち情報誌—

Vol.20

あなたの会社の販促応援団

発行／株式会社アクトジャパン
発行責任者／及川 明
〒980-0011 仙台市青葉区上杉2丁目9-23
Tel.022-225-2493 Fax.022-225-2488
E-mail:mail@act-jpn.co.jp　http://www.act-jpn.co.jp

アクトジャパンの今年のテーマである「愛」をご紹介します。

今月の一枚

自分を変える人間が他人をも変える。

五木寛之

アキラのいつものひとり言とは思えないひとり言 お金のかからない売上アップとは 其の弐

第7号で**新規のお客様を顧客に育て上げることが一番費用も掛からず、しかも短期間で売上を伸ばすのに、最も適切な販促戦略である**と書きました。今月はそれを受けて、どうしたら新規客を顧客まで引き上げる事が出来るのかを、私なりに考えてみたいと思います。2号にまたがりますがよろしくお願い致します。

ところで会社から見た顧客のお客様とは、どの様なお客様を言うのでしょうか？

まず、

①常にわが社を信用して頂けており、わが社が提案するものは余程の事がない限り、喜んでお買い上げいただけるお客様である。**（信用買い）**

②安い値段に価値を見出すのではなく、商品やサービスその物に価値を見出して、ご購入いただけるお客様である。**（本質的価値感）**

③わが社に対して良い意味で意見や改善提案など、取り組むべき課題を指摘して頂けるお客様である。**（価値あるクレーム）**

④知っている人たちに、わが社を宣伝して頂けるお客様である。**（口コミ）**

⑤知っている人たちに、わが社を紹介もして頂けるお客様である。**（紹介）**

などが考えられます。

顧問客のお客様は、会社にとって一番有難く、最も大切にしなければならないお客様である事を、まず確認しておきたいと思います。しかも業種に関わらず売上上位30%のお客様（顧問客）で、約75%の売上を支えてくれているという、統計上のデータがある事も忘れてはなりません。

立場を変えて物事を見ると見えてくる

それでは次に、なぜ自分はそのお店を顧問にしているのか、お客様の立場からその理由を考えて見ましょう。例えば皆様も顧問にしている食事処があると思います。あなたはなぜそのお店に通い続けているのですか？考えてみて下さい。その理由はなんでしょうか？

私はよく駅東口の和食処「匠」に行きます。そこは、①お店の料理そのものが美味しい。②健康を考えたバランスの良いメニューがある。③親方はじめ、店員の皆様が自分を覚えてくれている。④たまにサービスで一品付けてくれる。⑤自分一人の時でも、廻りのお客様と気軽に話が出来て、楽しく食事が出来る雰囲気がある。などのお気に入り項目が上げられます。これが満たされているので多少遠くても、私は行っています。皆様はどのような事が頭に浮かび上がりましたか？

このようにお店の立場でなく、お客様の立場で考えてみると、いろいろな事に気付く事が出来ると思いませんか？

さて、お客様から見れば①や②の美味しくて身体に良い事は、お店を選択する上で当然外せませんよね。これは他の要因がどんなに素晴らしくても、食事に求められる本質ですので当り前の事です。でもこの①や②は普通のお店なら、今ではどこでもやっている事です。

次に③の自分を覚えてもらっている事はどうでしょうか？人は誰でも初めのうちは、何となく不安なものです。自分は覚えてもらっているとか、歓迎されているなどの安心感は、特に初めてのお客様にとってはとより大切な事です。

たまに一品付けていただける④は、どうでしょうか？私はその時、常客（上客）としてお店から認められたと思えて、大変嬉しい気分になりました。またそれと同時に優越感がくすぐられた事は、行動心理学上、非常に重要な事といえます。

餌と食事の違いと行きたいお店

最後に楽しく食事が出来る雰囲気⑤はどうでしょうか？人が物を食するとは、二つの意味合いがあると言われます。その一つは餌を食べていると言われる場合です。これは取りあえず命を繋ぐ為に、食べ物を胃袋に流し込んでいる事をさしています。これでは人間としてあまりにも寂しいと言わざるを得ません。

さてもうひとつは食事をすると言われる場合です。私達人間は理性と感性の両方を兼ね備えた、未来を想像する事ができる、唯一の生き物と言われています。

それを考えれば人間である私たちは物を食する時は、餌ではなくて食事がしたいものです。つまり出来れば楽しいひと時で在りたいし、心やすらぐ場でありたいと、心の底では誰でも思い出せる場でもあるものです。一人で食事をする時の、あの空しさを考えれば納得出来ますね。

感謝をして楽しく食事が出来れば、料理そのものがいつもと同じものでも、よりおいしく感じる事が出来ますし、睡液も出て胃も活発に働き、健康増進にも繋がります。

この事は食を取ると言う行為が、動物は餌として食するだけなのに対して、人間は二つの意味で食を取ると言う所に、動物のそれとは大きく意味合いが違うのだと思っています。

私はこのようなことが全て実感できるお店なら、誰でもそのお店に行ってみたいと思うと考えますが、あなたはどう思いますか？

さて来月はお客様がいつも行きたいお店（会社）だと思っていただく為に、あまりお金を掛けなくても出来る事は何があるのかを、一緒に考えて見たいと思います。

かんのとただのじょしトーク

アクトジャパンの社員が、好きな物について気ままにトークするコーナー。今回はデザイン部の凸凹コンビ、武田課長＆菅野さん、普段の女子の会話のやりとりをちょっとだけ♥お見せします。

かんの「お疲れ様です。司会の菅野です。今年もあっという間で終わってしまいますが、今年行って良かった所、食べて感動した事、やりたかったことなどありますか？」

たけだ「おつかれさまでーす。あれでしょ、菅野さん的には食べて～の部分でガンガン広げて行きたい感じなんでしょ？（笑）」

かんの「広げて行きたいですねーw 人間の基本は食ですから～w ちなみに私、仙台に来て10年、今年初めて餃子を作りました。美味しかった…」

たけだ「キョーザー作ったのやるねー。あれは食べるのも好きだけど、皮のヒダを職人のごとく全部同じ数で作るのが好き♥末広がりの8だ！とか言いながら…ま、一人で食べるんだけどね…（泣）。今度作ったら3つくらいでいいから持ってきて！その餡味しさ加減をね、味わいたいですぁ。

そう言えば、キョーザと言えば、会社の近くにある「上海王飯店」でみんなでキョーザ食べたよねぇ、磯や営業課長ランチレビューで…」

かんの「食べましたねぇ。2年前の忘年会ですよね？巨大な料理のオンパレード、かなり多かったですよね。みんな"戦い"になってましたし、"負けられねえと"。亀ゼリーは甘いのに苦かった、多分食べないかも。お肌には良さそうですが…。」

たけだ「亀ゼリーあったねー名前は知ってるけど食べたことある人は少ないんじゃないかな？思った程クセはなかったけど、楽しく食べる味ではないかな…。でも美容にいいんでしょ？「食べて次の日、赤ちゃん肌にとかだったらがんばるよー！」って実だったから、ホントに、キョーザでスタートつけて亀ゼリーでコーヤーゴン鳥なお店です。ようこりゃ皆さん「度足をお運びください…？宣伝しなっちゃった。但しったくさん食べられる方限りますぉ」

上海王飯店（シャンハイワンハンテン）
営業時間／11:30～14:00 18:00～23:30
夜10時以降入店可　休／日・祝日は定休

亀ゼリー？

かんの「なんか食についての話が終わっちゃいましたねw。では…美容とか健康とか。女子トークらしくw 私はマクロビアン（ホール）ではないのですが、ここ一ヶ月玄米食に切り替え、骨盤矯正にも通い出しました。玄米は実家からもらってるんですが、骨盤矯正はお金が高くて泣きそうです…。武田課長のオススメの健康法は？」

たけだ「オススメか～。どちらかというと知りたいらいなんだけど…。職業柄、肩・首・腰がかなり大変な状況で、只今カイロプラクティックに行ってますが、当初は身体が高くて泣きそうだったのですが、今は少し楽だなだけでも平気だったのですが、今は少し楽だなだけでも平気だったのですが、今は少し楽だなだけでも平気だ

ソキイチコラム

まよってまよってぐるぐるまわって、みつけるのさ。

歴史に学ぶ！

温故知新

一休宗純（いっきゅうそうじゅん）
（1394年～1481年）

室町時代の臨済宗大徳寺派の禅僧。説話のモデルとして知られる。後小松天皇の落子であるが、母が嫉妬する者所の為め、幼くして寺に預けられた。自由奔放・破戒僧と呼ばれた。

一休さんと言えば、日本で一番有名なお坊さんですが、実際どんな人か知られていません。幼少期はとんち小僧で、青年期に厳しい修行を積んで名僧になる、というのが一般的でしょうか？天皇家の子どもとして生まれながら、訳あって小さい頃から寺に預けられた一休さん。自分の出自から生きることを問い続け、悩み苦しみ、やがて生きる意味をみつけてゆきます。時は室町時代。とんちの一休さんは後の江戸時代に作られたフィクションですが、当時の権力に対向し大衆の人気者になったことから後世の人たちによってとんち話として親しまれます。作り話よりもおもしろい史実上の一休さんをちょっとだけですが、ご紹介いたしましょう。

やってみないと何がタブーか分からないよ

史書によると、人柄は自由奔放で奇行好き。別名「破戒僧」。木刀を差し風変わりな格好をして、戒律で禁じられていたとされ飲酒、肉食、恋愛を次々破ります。しかしこれには、ちゃんと意味があるんです。室町時代、武家政権や公家と寺社勢力が癒着し、権力乱用するなど仏教そのものが腐敗していた。一休は、仏に仕える身でありながら我欲の亡者になる同業者をよしとせず、まっすぐ仏の道を突き進み、不条理な世と対峙します。一休の奇行は、そんな日本仏教の権威や腐敗した僧たちを批判・風刺し、本来の仏教のあるべき姿を唱えるパフォーマンスだったのです。

既成の戒律を破ることも、なぜ・なにがいけないことかを経験してみないと本当のところは分からない。考えずにただ言われたことをやるのは人としてダメになりますよ。この明確なメッセージをもった奇行は仲間の僧から二目置かれ、民衆からも指示され、一躍人気者になるのです。

目に見えるものだけではなく、本質を見てね

ある日、お経をあげてほしいと頼まれ、向かった先は街では有力な商屋の家。墨染めの衣にわらじといういつものみすぼらしい格好で店の前に立つと、主から野良犬でも扱うかのように、追い払われます。一休はその場から立ち去り、立派な袈裟に着替え再び店の前に立ちます。すると主は手のひらを返したように一重に案内してくれます。お経が終わりお膳を前にした一休さんは、袈裟を脱いでたたみ、ごちそうの前に置き、自分は脇によけています。首をかしげる主に向かって一休はこう言います。「粗末な衣でくると追い払われ、立派な袈裟でくるとごちそうでもてなし。だから袈裟に食べてもらいましょう。主はほっと気がついて詫びました。「人はみかけでなく、中身が大切。みかけでごまかされてはなりませんよ。」

このようにとんちとは一見屁理屈のようにも見えますが、仏の教えを一休なりに分かりやすく噛み砕いて人々に説いたものだったのです。

むずかしいことを分かりやすく

出世欲に駆られた先輩僧たちに嫌気がさし、民衆にこそ禅のこころを広めたいと思った一休はある正月の朝、街へ出かけます。杖の先にしゃれこうべをつけ「ご用心、ご用心」といいながら、練り歩きます。正月早々縁起でもないと言う街の人々にこう言います。「しゃれこうべの2つの穴は目が出た後、だからめでたいこと。人間こうなれば煩悩から救われ清いものになる。だが、人間はうかうかしているとたちまち骸骨になってしまう。一日一日を無駄なく大事に生きなさい。」「人間誰しも一皮むけば骸骨。将軍だろうと、お百姓さんだろうと、坊主だろうと骸骨になれば同じこと。そう思えばなんだか気が楽になるでしょう。」

一休は贅沢しく暮らす人々にも禅を広めるべく、諸国を歩いて廻ります。「極楽はどこか。日が沈む西だと答える人々に」みなみ」と答えます。「極楽は皆さん自身にあります。〝みな身〟皆さんの心の中。西を拝んでも極楽に行けません。」この既成の戒律や形式にとらわれないこの柔軟な人間臭い生き方は、街の人々の共感を呼ぶのです。

形にこだわらない

さて、皆さんはなぜ宗教はいろいろな宗派があるかご存じでしょうか？同じ仏教なのに宗派によってまったく考え方や作法が違う。それはまずお釈迦様の教えが始まりなんですが、解釈の違いやどんな風にそれを伝えるかなど考え方の違いで枝分かれした結果。室町時代になると違う宗派同士でたびたび争いが起こるようになります。

ある時一休が山にお参りにきて、ふもとの宿に泊まった際、違う宗派のお坊さん達といっしょになる。けれども宿の主人は日蓮宗の人以外は泊めたくないと、言い争いになったところを一休は、どの宗派も元々はお釈迦様の教え。宗旨の争い事はおろかです。と言ってその場をおさめたと言います。

やっぱり生きるっていいもんだよ

時の権力と真っ向から戦い、仏の道に精進した一休ですが、特筆すべきは御年80歳にして恋人を持ったことです。旅先で出会った盲目の女性を生涯の伴侶としました。うーん若い。これがどういうことか？簡単に想像はできませんが、たぶんこうです。年をとっても気持ちが若いのは、今を生きることを楽しもうとする意識の現れ。望むよりも与えられた恵みに感謝する心。

臨終の間際、言った一言は意外にも「死にたくない」だったそうです。こんなお坊さんがいるでしょうか？私たちと何も変わらない、一人の人間として生きた証拠。生への執着。生きることへの喜びやつらいときを乗り越えて、とにかく生きるんだという強い思い。それは仏教でいうところの煩悩。しかし煩悩なくして悟りはありません。悩みがなければ答えもない。悩んで悩んで苦しんで苦しんで到達した「人を愛する」という一休なりの答え。過去や未来を悩むのではなく、今この一瞬を大事にしてはどうだいと言う一休の声が聞こえてきそうです。

「世の中は、喰うて稼いで寝て起きて、さてその後は死ぬるばかりぞ」…ありのままを受け入れよう。

さて、史実上の一休さんを簡単に紹介しました。とんちは屁理屈や逆説的な捉え方だけでなく、人として生きるためのヒントが詰まっているのかもしれません。

タイトル『カラス天狗？・・・』

今月の一枚

当社向かいの西友の駐車場にあるもみじの木。目にも鮮やかな紅のカーテンになやら黒い影。カメラを向けてもピクリとも動じない堂々とした姿に風わずシャッターを切りました。冬支度の合間の休憩時間でしょうか？

かわいい

～派生する「かわいい」を考察～

1「ブスかわいい」
「ブス」と「可愛い」を合成した若者言葉。ブスかわ、ブサかわいい、ブサかわとも言う。人間に対して使う時は、憧れや尊敬、羨望よりも、親しみを込めて使われる場合が多い。主にペットや女性に対して使われる。

2「キモかわいい」
一歩間違えると見る者に嫌悪感を催させるようなネ気味さをもちながら、それゆえに可愛らしくもあるさま。「キモかわ」ともいう。

3「エロかわいい」
「エロい」＋「可愛い」の造語であり、セクシーさや性的魅力を含んだかわいらしさを示す。歌手の倖田来未が元祖。ファッション界でも一般的に認知されている。略称「エロかわ」で「エロかっこいい」という表現もある。

つづく。

火のないところに煙はたたない

意味ないじゃーん。　んなこたぁない。（タモリ風）

★例会レポート

平成21年11月24日（火）第二期 広告道場 応用編、第13回例会を開催しました。

修正した似顔絵名刺の検討

次回最後の例会まとめ

全体的な共通点
①プロフィールで話題が広がった
②似顔絵で人となりが見える

次回、応用編最後の例会、皆様のご参加をお待ちしております。

こんげつのおめざ

これぞ定番にして日本が誇る天然スィーツ。こたつに入ってテレビ見ながら食べれば冬満喫でしょう。

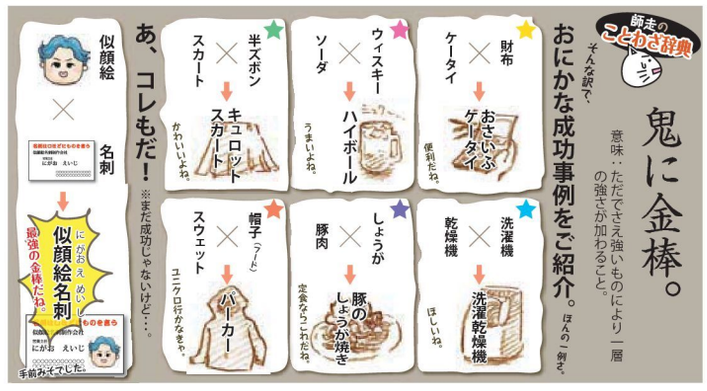
アクトジャパンの社員が好きなおめざを紹介するコーナー。今回もお客様からの頂いたおいしいスィーツをご紹介。

師走のことわさ辞典

鬼に金棒。

意味：ただでさえ強いものにより一層の強さが加わること。

そんな訳で、おにかな成功事例をご紹介。ほんの一例さ。



あ、コレもだ！　※まだ成功しないけど…。

「サバブルー」

おいわれ版のオンデマンド連続小説 Vol.3 読切

（作：SAY39花鳥）

「あれっ…。また鯖だ…。」

朝の出勤前に経営者同士が情報交換し合う会「朝会」。かれこれ参加して一年以上の私は、セミナー終了後の朝食で先週に続いて登場した目の前の献立に疑いの目を向けた。先週塩焼きとしてお目見えしたばかりなのに今日は味噌煮としてふたたび登場したのだ。

私は鯖というものがこの世で一番嫌いだ。一種のアレルギーの類だと思うが、自分の体をひどい目に遭わせるやつはどうにも好きになれない。しかし鯖自体に罪はない。相性の問題だ。そう自分で納得するも、あの皮のぶよぶよした幾何学模様が自分の生理的に受け入れがたい。見ただけで胸に深いしわが寄る。先週は、たまたま居合わせた会長になって間もない若手N社長が、魚に目がないということで話が盛り上がったついでに私の分も勧めてなんとか難を逃れた。N社長も気にしてくれるので、魚が好きになったふりをしてエピソードなどを聞きながら、先週の朝会は終了した。

「鯖は動脈硬化を防ぐんですよね！」

N社長が恐ろしいくらいの笑顔で言う。N社長とは今日もたまたま席が隣になり、会の始まりに触読する本をN社長が忘れ、慌てている様子が気になって、こちらから一緒に見ようと声をかけると、気をよくしたのか朝食まで、ご一緒にもなることになった。

私が「実は私は鯖が苦手で…。」と思い口を開くと、

「そうですか。じゃ私が頂きますよ。」N社長はペロリと平らげる。

そうして私達は毎回顔を合わせ、鯖が出るたびN社長にお世話になることが恒例となった。

「雨上の恵みと、多くの人々の働きに感謝し……。」

朝食に先ずって唱和するこのかけ声を聞く受けとめながら、鯖が出る度に申し訳ない思いつつ、箸が進まない。するとN社長が私の鯖を食べる。そんな持ちつ持たれつの関係が一ヶ月も続いたある日、N社長がいつものやわらかした笑顔で、私に言う。

「実は、今日で退会することになりまして…。短い間でしたけど大変お世話になりました。」

「ずいぶん急にじゃないですか…。」私は驚きを隠せない。

「入会する前から経営が行き詰まってまして、せめて心持ちだけでも強くもちたいと思って入会したんです。だけど案の定、会社に帰ればつらい現実が待ってるわけで…。」

笑顔のまま内情を話すN社長。このご時世でこんな人のいい、でも少し要領の悪い社長だから、しょうがないかなと話の相づちを打つ。

「実はもうひとつ、私、実は鯖が大嫌いなんです。昔母が鯖寿司食べて顔がぱんぱんに腫れて…。それ見た時から気持ち悪くて食べられないんです。」

「えっ。でも私の分まで食べてくれてましたよね。」

「すごいですよね。緊張してどうにか会に順染もうとして。あなたがとてもいい人なのでがんばっちゃいました。…ほほ。」

活気あるさわやかな朝会風景に混じって、N社長の笑顔と私の悲しく情けなくやるせない表情がそこに漂っていた。

（次回は新春号でお届け。2月号予告「今のお客様一どうも様？」です。）

※この小説はフィクションです。実在の人物、団体などにはいっさい関係ありません。

★お便り紹介・・・「毎月楽しく楽しく拝見させて頂いています。自分の身につまされる事が何と多い事か？まだまだ学ばなければならない事が多いと感じています。」お客様からの声でした。